

本年度は遺伝性乳がんについての講演、昨年に引き続きワールドカフェ方式のディスカッション、ヨガ教室を行いました。講演では、遺伝性乳がん卵巣症候群の情報、発症前では①こまめな検診の必要性②リスク低減切除等、発症後では温存療法のリスクを考慮した手術の選択等の説明がありました。ワールドカフェでは、①検診を受けるキッカケは何か？②身近に相談できる相手がいるか？等について意見交換されました。ヨガ教室は、がんと診断されると心身ともに変化していくため、リラックスするためにヨガをすることの効果は重要であるとお話でした。

参加者の感想として、実際に乳がん罹患された方の話が聴けて良かった、相談相手は近くにいることがわかった、検診の重要性を伝えていきたい、等の声が多数ありました。

キャンペーンの様子

